



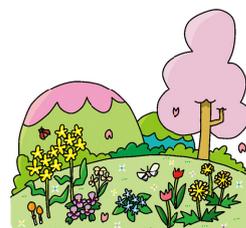
【保護者の皆様へ】

～2月の終わり、心に余裕の種をまく～

立春を過ぎ、暦の上では春ですが、まだ寒い日が続いています。

早いもので、今年度も残り一ヶ月強となりました。この時期、子供たちは「もうすぐ〇年生!」という誇らしさを感じる一方で、環境が変わることへの小さな不安を感じることもあります。

ご家庭でも、お子様の心の変化をそっと見守りながら、次のステップへスムーズに進めるよう、以下の3つのポイントを意識していただければ幸いです。



1. 「できた!」の再確認で自信をチャージ

新しい学年の準備という、つい「足りないところを補わなきゃ」と焦ってしまいがちですが、まずはこの一年でできるようになったことを親子で振り返ってみてください。

- ・「漢字がこんなに書けるようになったね」
- ・「休まず登校できたね」
- ・「係の仕事を最後までやり抜いたね」
- ・「お手伝いが自分から進んでできたね」 などなど

具体的な成長を言葉にして伝えることで、子供たちは「自分は大丈夫」という自己肯定感を持って次年度に向かうことができます。

2. 「生活リズム」の微調整

3月に入ると、卒業式の練習や特別時間割などで学校のスケジュールが不規則になりがちです。また、春休みを控えて生活が乱れやすい時期でもあります。

- ・早寝・早起き・朝ごはんの徹底
- ・家庭学習の時間を一定に保つ(短時間でも可)

今のうちにこの2点を安定させておくと、4月の新しい環境での疲れを最小限に抑えることができます。

3. 「心の整理」を大切に

今のクラスの友達や先生と過ごす時間は、一生に一度きりです。「今の学年でやり残したことはないかな?」「最後に誰に『ありがとう』を伝えたい?」といった会話を通じて、今の学年をしっかりと締めくくる(完結させる)意識をもたせてあげてください。

終わり良ければすべて良し。心の整理がつくと、自然と前を向く意欲がわいてきます。

明日2月19日(木)より 今年度最後の「学習参観」実施

明日の3・4年生を皮切りに、20日(金)1・2年生、24日(火)6年生(感謝の会)、25日(水)5年生・なかよし・いずみ学級と、4日間にわたり今年度最後の「学習参観」が実施されます。なお、細かい時間や会場等については、配付済みの学習参観の案内や学年だよりをご確認ください。



各教室では、一年のまとめとして、これまでの学習の成果を発表したり、お世話になった方々へ感謝を伝えたりする準備が進んでいます。特に6年生は「感謝の会」として、卒業を前にこれまで支えてくださった皆様へ思いを届ける場を設けております。また、各学年・学級においても、この一年で積み上げてきた「できた!」という自信を、保護者の皆様に共有できる機会にしたいと考えています。

ご多用中とは存じますが、たくさんの保護者の皆様に、子供たちの勇姿を見守っていただけますようお願いいたします。